

機密文書リサイクルの収益の一部でエイムingへ FMラジオを贈呈

2021年4月1日（木）、弊社会議室にてボランティア団体「バリアフリーシアター エイムing（エイミング）」へのFMラジオ贈呈式を行いました。

寄贈数は例年と同じく10台、寄贈の合計は60台となりました。FMラジオは、バリアフリー上映会で音声ガイドを視覚障がい者の方々が聴くために使用されています。『バリアフリー上映会を開催する際に、全てが同じタイプのFMラジオだと、使い方の説明が早く済むのでありがたい。今後も良い音声ガイド・字幕制作に励みます。』とエイムing代表の川崎寛子さん。弊社は今後も引き続きエイムingと協力し、誰もが楽しめるバリアフリー映画の普及に努めていきたいと考えております。



贈呈式の写真

エイムingの皆さんと弊社社長 清水（右から2番目）

KBCラジオ局長 坂井（右）

「第46回 KBCラジオ・チャリティ・ミュージックソンの不自由な方のためのバリアフリー映画上映会」を開催

2020年12月19日（土）、KBCシネマ（中央区那の津）にて「目の不自由な方のためのバリアフリー映画上映会」を開催しました。今年はコロナ対策で募集を、映画館定員の8割に絞り、視覚障がい者22名、介助者20名、一般30名、計72名が来場されました。

バリアフリー映画とは、視覚や聴覚に障がいのある方々のために、会場内でFMラジオを使用した音声ガイド（副音声）と画面に日本語字幕の解説を加えた映画のことです。この上映会は、KBCラジオ・チャリティ・ミュージックソンで皆様からいただいた募金「通りゃんせ基金」の一部を運営費用に充て、目の不自由な方でも映画を楽しめるようにと2014年度より開催しており、弊社が運営を行っています。

今回も、当上映会に向けて音声ガイドの制作をボランティア団体「バリアフリーシアター エイムing」に委託しました。制作期間はおよそ3ヶ月。制作した音声ガイドは今後、全国のバリアフリー上映会で使用可能となります。来場者の方からは「昭和歌謡が懐かしかった」「楽しくて笑った」等の感想を多数いただきました。

今年も12月中旬頃に開催する予定です。詳細についてはKBCラジオ番組内及びKBCホームページにて告知いたします。どうぞご期待ください。



受付にてFMラジオを貸し出し（健常者にも貸し出し体験可）



コロナ対策で定員の8割で募集 適度なスペースを保って鑑賞



上映映画『星屑の町』